

法人全職員がいきいきと働ける環境作りの取り組み (包括的メンタルヘルス体制の構築を目指して)

社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会 (福岡県)

住 所 〒 804-0064
福岡県北九州市戸畑区沖台 2-4-8

T E L 093-884-1500

U R L <https://www.kitaku.com>

経 営 理 念 多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるように支援すること、及び、児童福祉事業においては児童の健やかな育成を図ること、併せて、障害のある人もない人も互いに尊重し合う共生社会の実現を目指します。

**事 業 内 容
及 び 定 員**

就労移行支援事業	44 人
就労継続支援 B 型事業	246 人
就労継続支援 A 型事業	54 人
通所型自立訓練	18 人
宿泊型自立訓練	56 人
生活介護事業	273 人
施設入所支援事業	30 人
グループホーム	201 人
短期入所	18 人
放課後等デイサービス	60 人
合計	1,000 人

【北九州市内 32 事業所 グループホーム 39 箇所】

収 入

①社会福祉事業	2,754,869,258 円
②公益事業	81,661,806 円
③収益事業	5,479,259 円

(法人全体)
平成 29 年度決算

職 員 数 470 名 (非常勤含む)
(法人全体)

当面する
経営課題

第4次中期経営計画

(平成30年4月1日～平成35年3月31日)

4つの基本戦略

- ・良質かつ安全なサービス提供の実現
- ・地域における公益的な取り組みの強化
- ・人材育成の強化と良質な人材の確保
- ・公正かつ透明性の高い経営を可能にする基盤の確立

法人全職員がいきいきと働ける 環境作りの取り組み (包括的メンタル体制の構築を目指して)

社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会
心と身体健康増進プロジェクト
松崎泰典 清水亮介 横田博之 小川洋平 小松啓子

取り組みの目的

法人では過去10年間で事業が拡大化し、利用者支援に携わる職員も急激に増えた。そこで、職員の心身を守る体制が法人にないことを配慮し、職員のメンタル予防を目指して職場環境の改善を図る。

取り組みの背景

- 平成20年度から平成26年度にかけて、毎年50～60人職員の流出が生じた
- メンタル不調のための長期休職者が散見された
- 心と身体の健康づくりのためのシステムが構築されていない
- 職員構成

	24年度	26年度
正規職員	189人	241人
嘱託職員	72人	83人
パート職員	61人	147人
知的障害のある従業員	63人	63人

- 当法人の規模
27事業所、11事業の障害福祉サービスを提供

職員の心と身体の健康づくりのためのシステム構築

1. 平成27年度

- 『メンタルヘルス対策推進委員会』を設置
- 義務化されるストレスチェック実施の準備
- 安心して相談できる相談体制の仕組みの検討
- 職員の心と身体の健康づくりに関する要綱の策定
- 心と身体の健康づくりのための研修の企画・実施

2. 平成28年度

- 全職員にストレスチェックを実施
- 知的障害のある従業員に対しては、ストレスチェック法を法人独自で考案

知的障害のある従業員のための合理的配慮

- 従業員にとってチェックに使用される言葉はニュアンスが難しいことから知的障害者向けのストレスチェックを考案
- ↓
- 文字で示されたチェック項目をイラスト化
- ↓
- イラスト化されたストレスチェックを実施
事前に制度の目的を説明
事後に結果の見方を説明し、高ストレス者には個別に対応

ストレスチェック項目のイラスト

ストレスチェックシート

■あなたの仕事についてうかがいます。最もあてはまるものを1つぬりつぶしてください。

	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
1. 非常にたくさんの仕事をしなければならない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 時間内に仕事が処理しきれない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 一生懸命働かなければならない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. かなり注意を集中する必要がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 高度の知識や技術が必要な難しい仕事だ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



使用したイラストの一部



ストレスチェック実施の様子



ストレスチェックを受ける前に、制度と目的について看護師から説明をしているところ。出来るだけ説明が抽象的なものにならないように配慮した。

ひとつひとつの設問をイラストにしたものをパワーポイントを使って、説明、従業員が手元のマークシートにチェックしていく。全ての設問を同じ流れで行った。



3. 平成29年度

- 『心と身体の健康相談室』の設置
- 統括産業医と看護師（正看）を配置

心と身体の健康相談室の役割

- 心と身体の健康相談
- 休職者対応
- 事業所巡回
- 健康診断結果の確認、就業の判断など

4. 心と身体の健康づくりのための研修の企画・実施

職員の意識改革のため研修を実施

年度	内容	対象
平成27年度	『メンタルヘルス研修』	全職員
	『メンタルヘルス対策』	管理職
平成28年度	『セルフケア（全2回）』	中堅職員
	『快適職場づくりとストレスマネジメント』	管理職
	『ストレスマネジメント』	全職員
	『メンタルヘルス対策（全2回）』	中堅職員
平成29年度	『産業医によるストレスチェックの見方説明会』	知的障害のある従業員

「利用者と職員がいきいきと輝くために」

障害がある当事者が輝くためには、まず支援に携わる職員が心身共に活力を持ち、いきいきと輝いている状態が重要。このため、職員に毎年実施している健康診断の結果をもとに、統括産業医及び正看による極め細やかな個別指導を実施すると同時に、心と身体の健康増進における課題を明確にし、法人全体で課題解決に向けた取り組みを実施していきたい。

